IIJ Global

アミューズメント機器 コイン・景品管理ソリューション

IoT コイン・トラッカー

～ 現地確認に頼る運用を、リアルタイム管理へ ～

SAIZEN+

SAIZEN+

最前をゆく、最善に導く

©IIJ Global Solutions Inc.

1．コンセプト

目的

「現場依存の“見に行く運用”をなくす」

- コイン投入量（売上）と景品出庫を **リアルタイムで把握**
- 回収・補充・在庫確認の **目視巡回を削減**
- 無人/少人数運営でも **安定した店舗品質** を維持
- 短期設置・入替にも耐える **導入負荷の低さ** を実現

ターゲット

「無人/省人のゲームコーナー運営者、複数拠点運営者」

- **店舗SV/エリアマネージャ** 複数店舗状況を一覧把握
- **現場スタッフ** 補充/回収の優先順位を“行く前に ”決定”
- **本部（企画/運営）** 機種別傾向、施策効果、粗利管理の基礎データ化
- **施設オーナー/テナント管理** 稼働状況の共有

効果

「回収・補充・在庫の最適化、稼働損失の低減」

- **巡回回数の削減** 確認作業 →“必要時のみ訪店”へ
- **欠品/満杯の予防** 景品切れ・コイン回収遅れによる機会損失を低減
- **オペレーション標準化** 属人化（勘・経験）→ データ基準へ
- **内部統制の強化** 回収/補充の履歴化、トラブル時の追跡性向上

機能

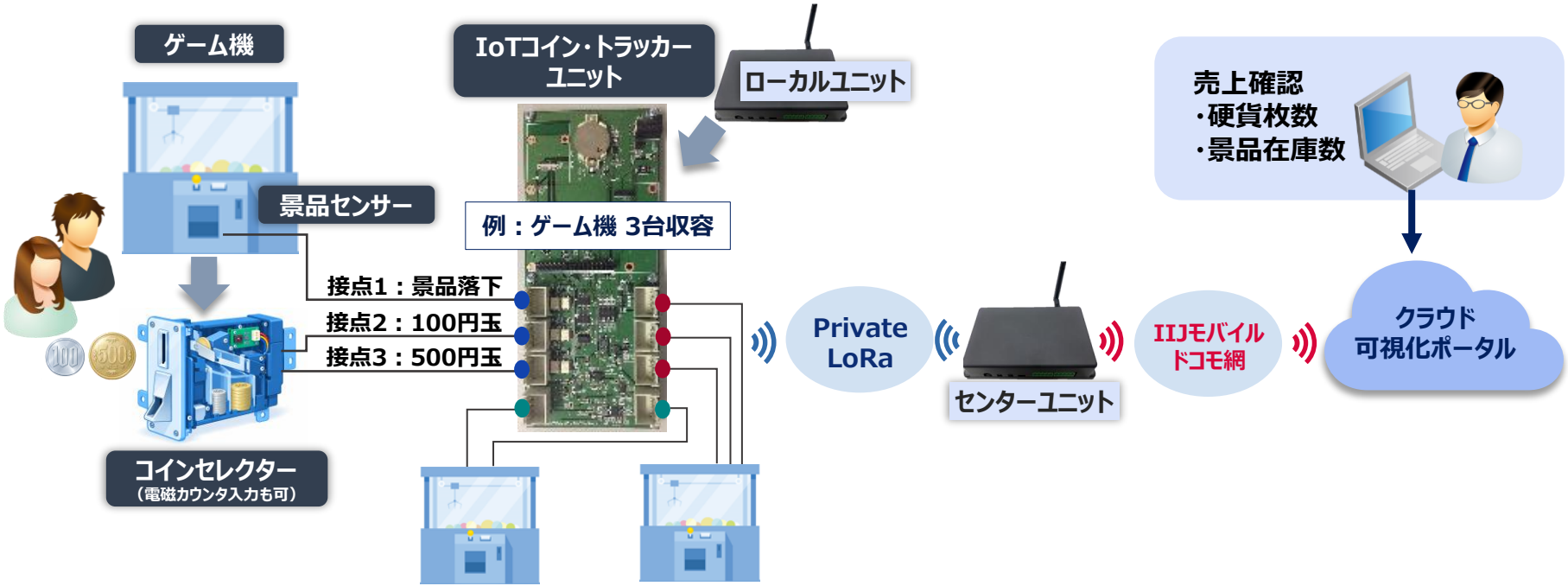
「投入/出庫検知、ダッシュボード、アラート、履歴」

- **センサー検知** コインセレクター／景品口で投入・出庫をカウント
- **IoTゲートウェイ** Private LoRa/モバイル通信でクラウド送信
- **管理ポータル** 店舗/機器別の売上・出庫・在庫状況を表示
- **アラート** 補充/回収/異常を通知（閾値・時間・傾向）

©IIJ Global Solutions Inc.

2．全体構成図

- コインセレクター／景品センサーとユニットポートを接続
- 各ポートの定義づけをポータルから実施
- スイッチによりすぐ計測を開始



©IIJ Global Solutions Inc.

3．構成要素

1　IoTコイン・トラッカー　ユニット



- 100円／500円のコイン投入回数を集計
  (メカ式／電子式コインセレクターの計測)
- クレーンゲームの景品が取られた数を集計
  (電磁カウンタの計測)
- 3タイプ　(8、16、24ポート)
  センター型（Nonハイブリッド）クラウド接続、遊技機接続
  センター型（ハイブリッド）　クラウド接続、遊技機接続、ローカルユニット接続
  ローカル型　遊技機接続、センターユニット接続

2　IoTコイン・トラッカー　ポータル

ポータル

- 店舗管理、クラウドサービス上での、集計結果の可視化
  (店舗名／機械番号／機種名／コイン種類と枚数／景品数量)
- アクセス権限を 5階層に分け、責任に応じて、閲覧範囲を制限
  (本部、本部サポート、社員、店舗リーダ、店舗スタッフ)
- APIを提供し、事業者経理システムへ連携可能

©IIJ Global Solutions Inc.

４．ユニット種類と構成

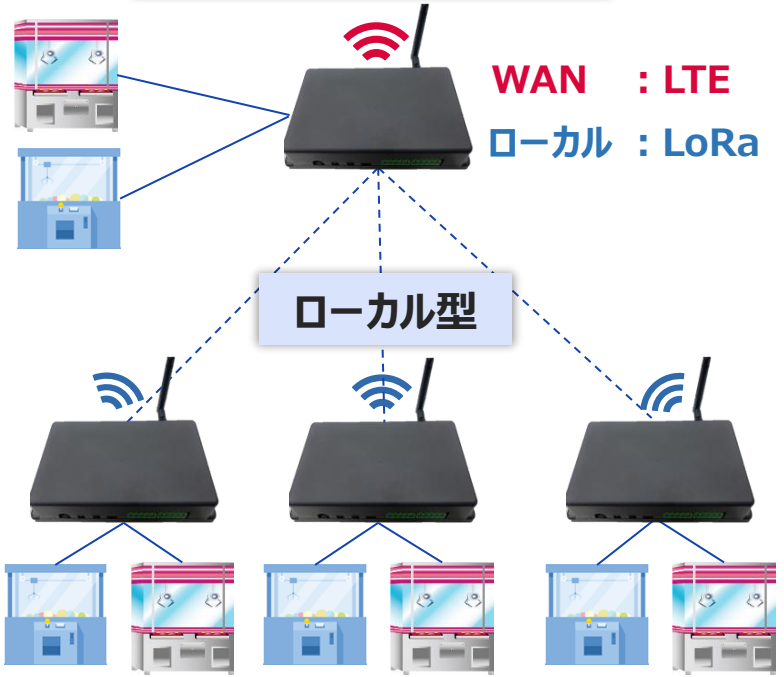
小規模店舗

センター型：Nonハイブリッド



中・大規模店舗

センター型：ハイブリッド



ユニットは、ゲーム機内・外設置可能です

©IIJ Global Solutions Inc.

センター型、ローカル型ともに8、16、24ポートからご選択いただけます

例）

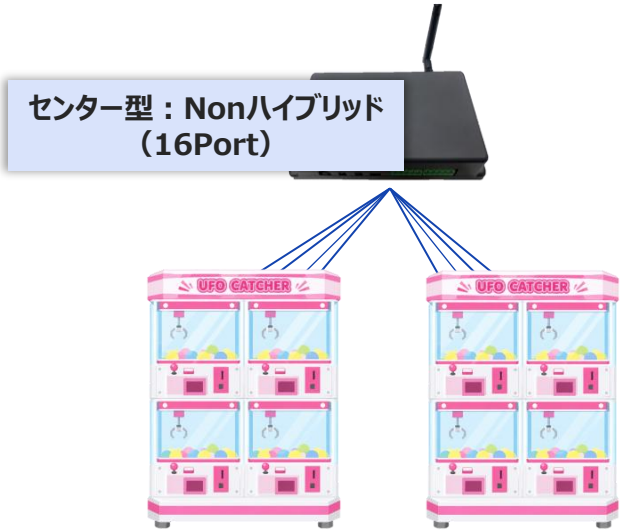
4Pゲーム機 ×2台

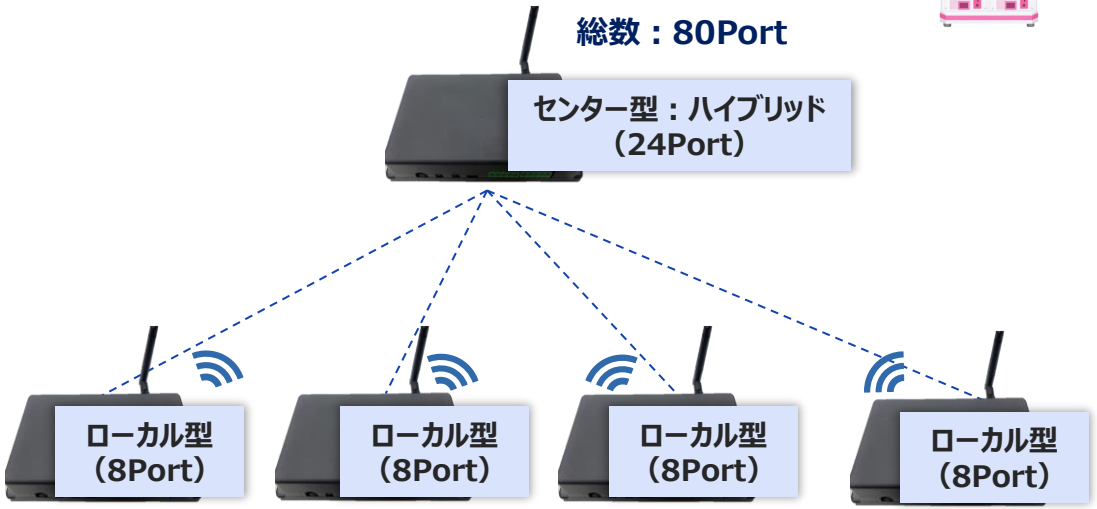
2接点(100円/景品)×4P×2台=16Port

2Pゲーム機 ×8台 2接点×2P×8台=32Port

4Pゲーム機 ×6台 2接点×4P×6台=48Port







©IIJ Global Solutions Inc.

6．主な特徴

1. ユニットにはIIJモバイルSIMを内蔵しているため、面倒な**ネットワーク設定なしにすぐに利用を開始でき**、撤去も容易です。

2. 複数店舗をまたいでユニット全体で**データ容量を共有できる「パケットシェアプラン」**をご用意。全体の容量でご契約いただくことで、通信費の無駄を削減できます。

3. 可視化ポータルは、5階層までの権限設定に対応。業務の責任範囲に応じて、柔軟な参照が可能です。

4. センターユニット、ハイブリッドセンターユニット、ローカルユニットの3タイプを、8/16/24ポートからお選びいただけます。用途に応じて最適な製品をご提案します。

5. センターユニットとローカルユニット間は、**Private LoRa通信**を採用。以下の特長があります。

- 屋内や複数フロアをまたぐような広い到達範囲
- 低消費電力
- 免許不要帯域の利用
- 多数端末の収容に適し、小容量データの集約や局所的なトラフィック増にも強い
- Wi-Fiに比べて、干渉源が多い環境でも安定した通信を確保可能（2.4/5GHz帯の混雑や反射・遮蔽に対して、サブGHz帯の特性を活かし、リンク確立が容易）

©IIJ Global Solutions Inc.

7．可視化ポータル

ポータルは、ゲーム機器管理、ユニット管理、実績値（測定値）数種類の情報窓を提供させて頂きます。
APIが提供され、各種データをCSVで取得、連携が可能です。

表1: ユニット - ポート メータ種、カウンター値



表2: 時間別カウンター値（表）



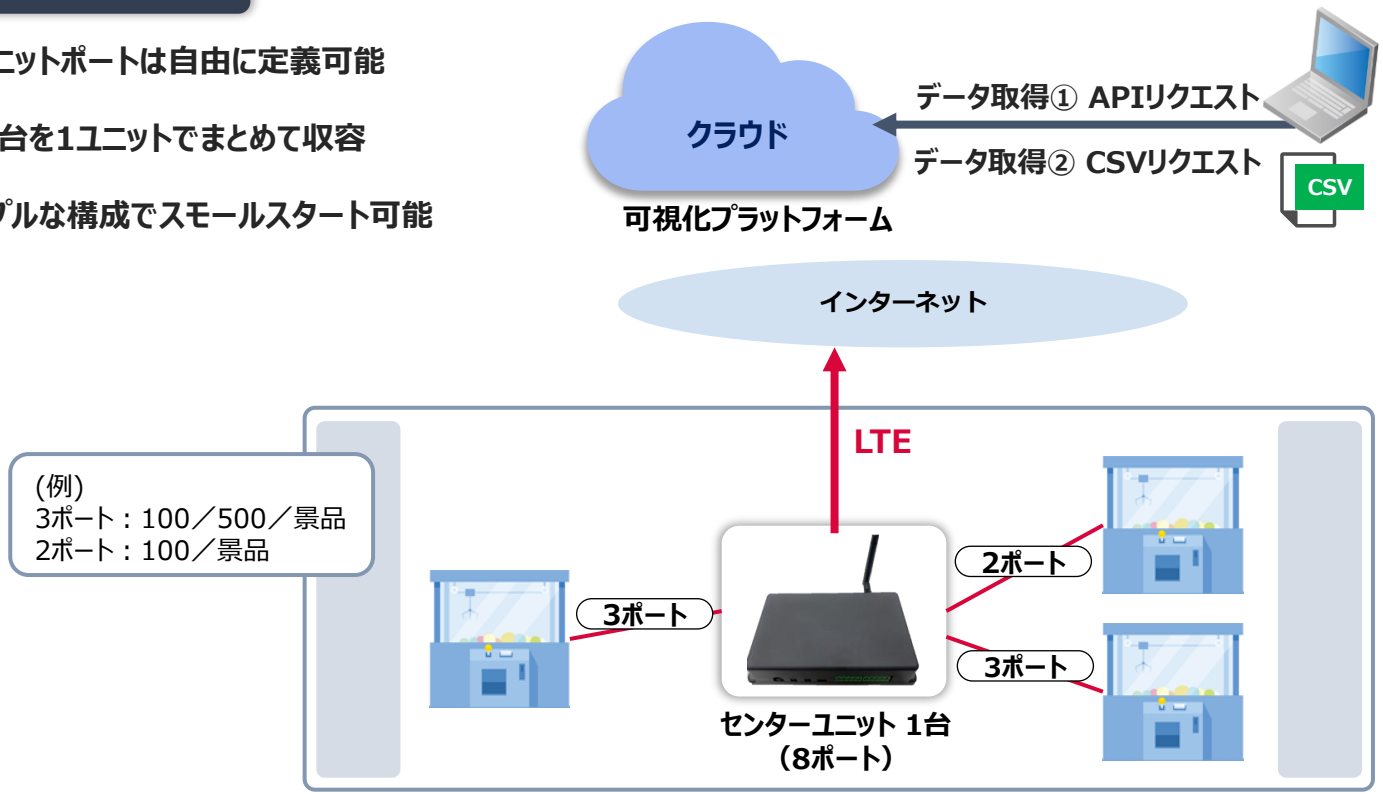
©IIJ Global Solutions Inc.

小規模拠点

・各ユニットポートは自由に定義可能

・複数台を1ユニットでまとめて収容

・シンプルな構成でスモールスタート可能



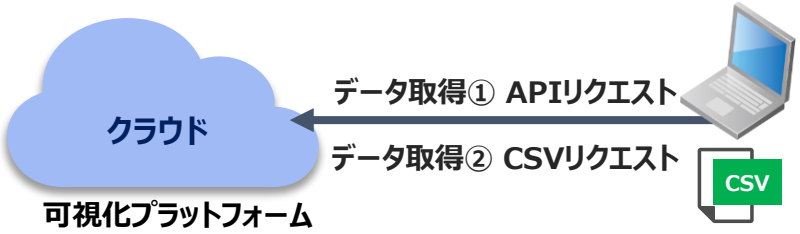
©IIJ Global Solutions Inc.

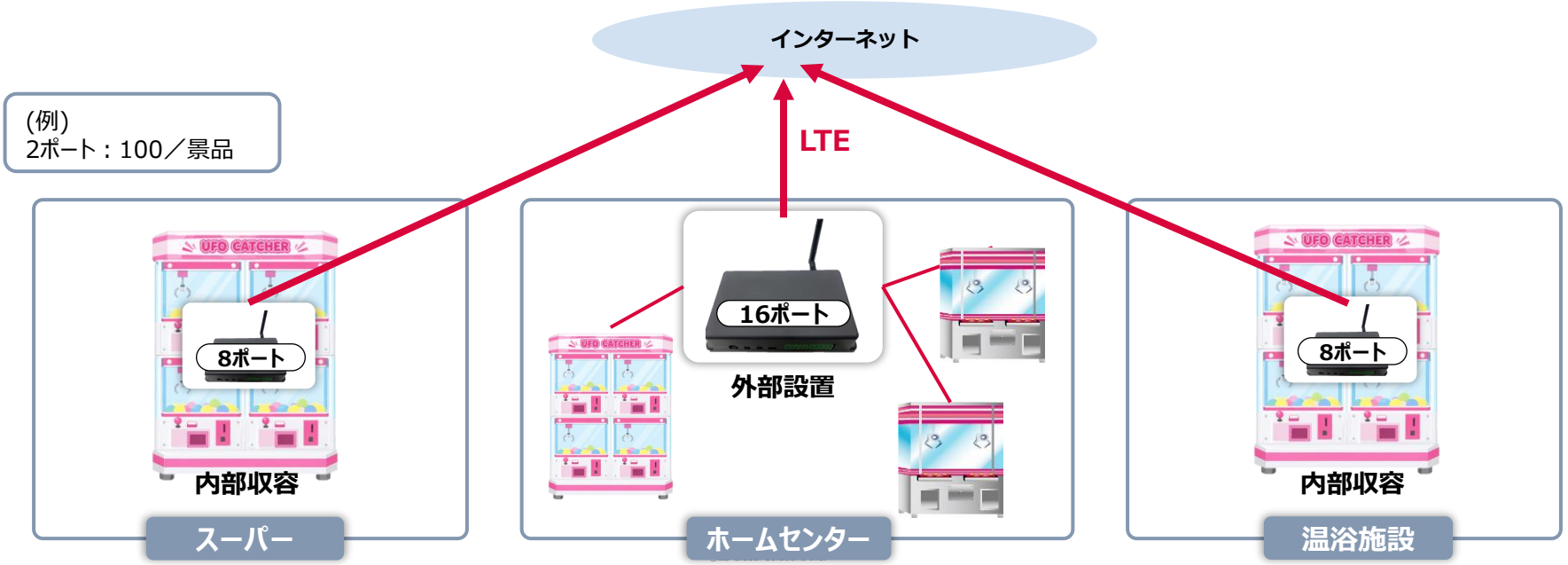
9．構成図　例：ミニロケ拠点

ミニロケ拠点

・LTE搭載で回線敷設・WiFi準備不要

・既存ネットワークに依存せず設置可能





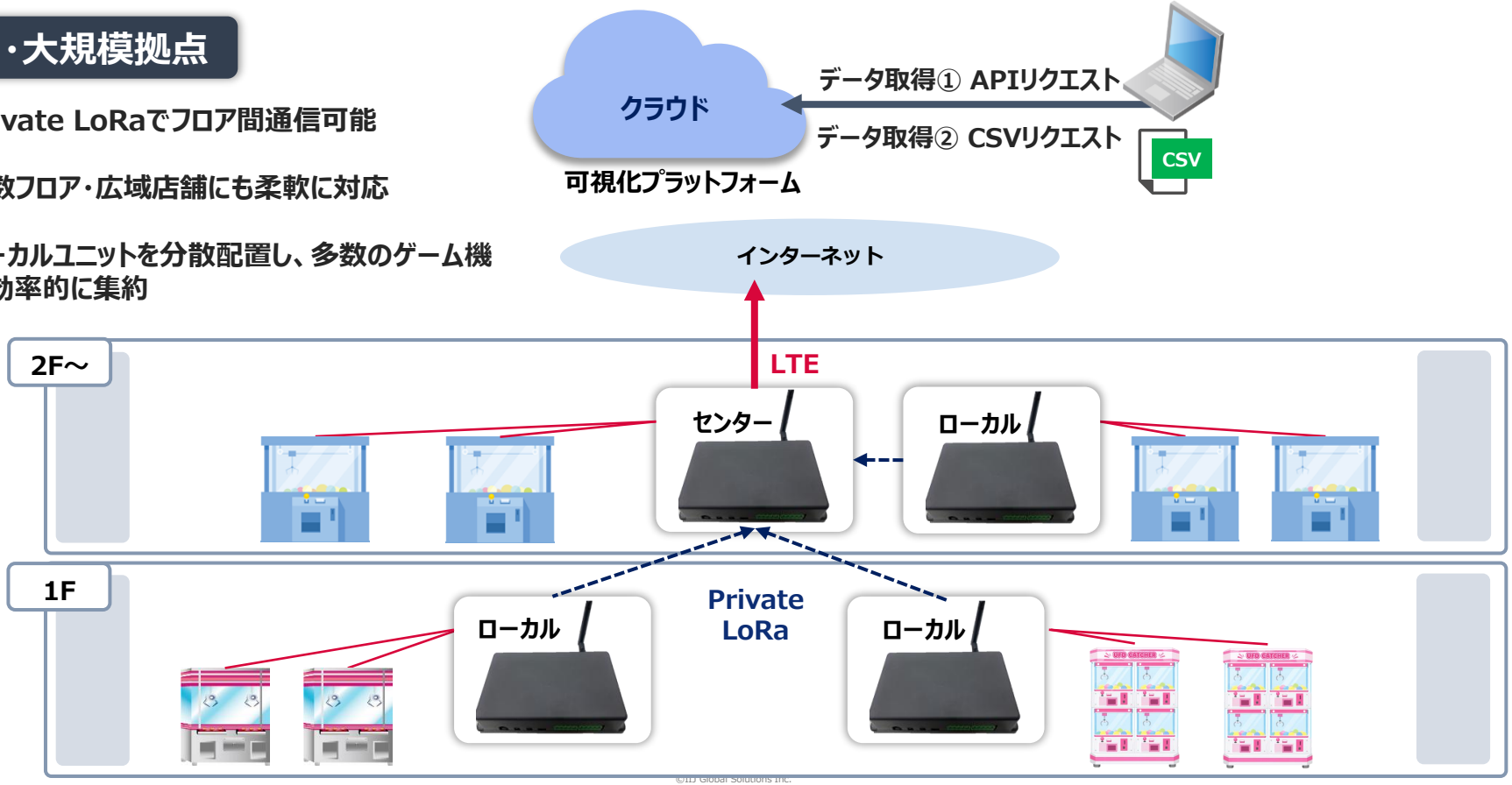
１０．構成図　例：中･大規模拠点

中･大規模拠点

･Private LoRaでフロア間通信可能

･複数フロア･広域店舗にも柔軟に対応

･ローカルユニットを分散配置し、多数のゲーム機を効率的に集約



１１．お問い合わせ



©IIJ Global Solutions Inc.

SAIZEN+

最前をゆく、最善に導く

変わり続ける社会のなかで、多くの企業が変革に挑んでいる。
ビジネスとITをつなぐプロフェッショナルとして、
挑戦者たちの力になりたい。

私たちはお客さまにひたむきに向き合い、
イノベーティブな発想とグローバルなソリューションで、
課題解決の先にあるビジョンの実現へと導いてゆく。

進化を続けるITの最前線を走り続け、
挑戦するお客さまの今と向き合い、ともに最善の未来へ。

IIJ Global

©IIJ Global Solutions Inc.